

## 【学習会】

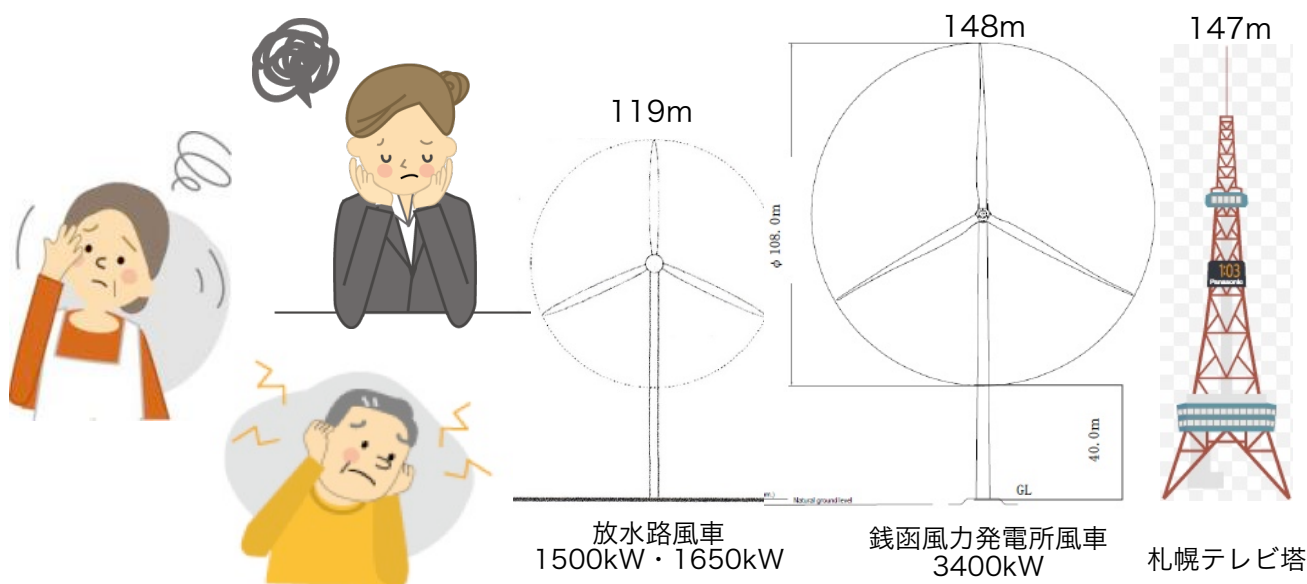
# 大型風車の試運転を控えて

## ～私たちがしなければならないこと～

工業団地に完成した 3300kW の大型風車 2 基の稼働に伴い、もたらされる様々な影響について学びます。

ライジングサンロックフェスティバル会場では 3300kW の風力発電機の組立完了、巨大な姿が出現しました。今年中に試運転を始める可能性が大きいです。また花畔に近い新港工業団地に 3200kW の風力発電機が 7 基も建設中、新港西側の銭函海岸にも 3400kW のものが 10 基建設予定です。羽根の直径は 108m もあり 148m の高さは札幌テレビ塔と同じくらいです。

大型風力発電機から発生する低周波音は頭痛・めまい・吐き気・睡眠障害等の原因になります。被害は日本だけでなく世界（ドイツ・デンマーク・オーストラリア・カナダなど）で報告されています。建設され、稼働してしまうと、健康被害が出てても風力発電機を止めることは困難になります。それでも稼働前の騒音等を調べ、稼働後に備える必要があります。



◆日時：平成 29 年 11 月 19 日（日）13：30～15：30

◆場所：花川北コミュニティセンター 石狩市花川北 3-2  
2階 視聴覚室 ☎0133-74-6525

◆講師：安田秀子（日本自然保護協会自然観察指導員）

◆参加費：300円

主催・問い合わせ：石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会  
安田（0133-74-6198）

ホームページ <http://windterbin.lbcc-alumni.jp/index.html>